

裁判所 こども24 調査隊



8月7日(水)盛岡地方・家庭裁判所では、夏休みイベント「裁判所こども調査隊24」を開催しました。イベントには県内の小学5・6年生21人とその保護者の方にご参加いただきました。



イベントでは、裁判官による刑事模擬裁判を傍聴したあと、ワークシートを使いながら、裁判官にインタビューをしたり、法廷探検をしながら、裁判や裁判所について理解を深めていただきました。



裁判官にインタビュー

「裁判官にインタビュー」では、3人の裁判官にインタビュー。普段は縁遠い裁判官を目の前に、最初はモジモジ。次第に「裁判をするときに気をつけていることはなんですか?」「なんで裁判官になったんですか?」「裁判官に宿題ってあるんですか?」など、いろいろな質問に、裁判官もタジタジ…?

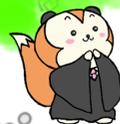


法廷探検

インタビューしながら、法廷の中も探検。「このモニターは何に使うのですか?」「ここより大きい法廷はありますか?」「この椅子は裁判員が座る椅子ですか?」など、みなさんよく観察していました。



刑事模擬裁判



裁判官3人が裁判官、検察官、弁護人として、刑事模擬裁判を行いました。題材は、昔話の「桃太郎」。鬼の悪い噂を聞き、桃太郎が鬼ヶ島に鬼退治に出かけて…というお話です。果たして桃太郎は有罪になってしまうのでしょうか。

質問タイム 裁判官体験



最後に全体での質問タイム。保護者の方も飛び入りで「盛岡の印象はどうですか?」と裁判官に質問。イベント終了後は、裁判官の「法服」を着る「裁判官体験」を行いました。



暑い中、たくさんのご参加ありがとうございました!